

ご回答いただいた全ての学校様に、**以下冊子を無料進呈いたします。**

私学経営実務シリーズ『私学発展に必須な組織活動に取り組もう』(執筆;川端幹雄先生)

## アンケートご協力をお願い

株式会社ヒューマン・リンク  
代表取締役社長 稲葉 人司

募集活動や進学実績向上などの領域はその成否を多くの先生が意識されるようになりました。しかしその一方で、変化が見えにくい領域やテーマの重要性を意識されず、その改善や改革を後回しにしている学校が増加しています。例えば、組織運営力に秀でた中堅教員の育成は、重要度がトップクラスでありながらその優先度や具体的な取り組み方については学校間で大きな差異があると考えました。そこで今回は全国の私立学校における中堅教員育成の現状を調査することを目的として本文書を送らせていただきました。ご多用のところ誠に恐れ入りますが、本書の主旨をご理解いただき以下のアンケートにご協力いただければ幸いです。ご回答いただいた学校様には御礼として『私学発展に必須な組織活動に取り組もう』と題しました弊社の冊子をお送りさせていただきたいと思えます。何卒お取り計らいのほどお願い申し上げます。

\*ここで言う中堅教員とは、30代から50代で教育成果の向上に意欲的、かつ管理職でない教員のことを指しています。

### 【中堅教員(＊)育成の私立学校の動向調査】

以下のA～Dの各設問に該当するものに○印をお付けください。

締切:平成 24 年 11 月 2 日(金)

\*一つの選択肢に絞りきれない場合は、複数に○印をお付けいただいてもかまいません。

#### A. 組織力の現状(学校方針の共有度)について

1. 学校方針の実現に向け大部分の組織が具体的な目標(成果・行動)を意識して取り組んでいる
2. 多くの組織が学校方針の実現を意識している
3. 意欲的な教員は多数存在するが、組織としての取り組みには課題が多く存在する
4. 学校の組織力に大きな課題があると考えている

#### B. 中堅教員を対象とした研修を現在どの程度実施しておられますか?

1. 学内研修・学外研修ともに実施している。学内研修は、綿密に計画されたプログラムがあり、かつ対象教員は熱心に参加している
2. 学内で特別な研修プログラムがあり、それを利用しているため外部研修は活用していない
3. 学内には中堅を特定した研修が存在せず、外部の研修を利用して育成している
4. 現在は学内研修、学外研修ともに実施していない

#### C. 学校全体の教育力を高めるのに、組織力向上(中堅育成)はどれほど必要とお考えですか?

1. 最も重要なテーマの一つと考えている
2. 最重要とまではいかないが重要なテーマであると考えている
3. 将来的には重要なテーマの一つと考えているが、今は優先テーマとして考えていない
4. 本校では重要ではないと考えている

#### D. 今後中堅教員育成をどのようにしようとお考えですか?

1. 学外研修での育成を積極的に推進したいと考えている
2. 学内での育成プログラムの充実を推進したいと考えている
3. 現状のプログラムを踏襲する形で進めたいと考えている
4. 特に意識して育成しようとは考えていない

切り離さずそのままお送りください **FAX0120-075-347** 【HumanLink】

貴校名		お名前	(役職)
電話		mail	